

## 株主メモ

### 【事業年度】

毎年11月1日から翌年10月31日まで

### 【定時株主総会】

毎年1月

### 【基準日】

毎年10月31日

### 【株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関】

大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

### 【株主名簿管理人事務取扱場所】

東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

### 【郵便物の送付先または連絡先】

〒183-8701  
東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 ☎0120-176-417

#### ※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛  
にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。

#### ※特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主  
名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。  
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### 【株式に関するお手続きのホームページURL】

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

### 【公告方法】

電子公告によって（電子公告を行うことができない事故その他のや  
むを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済  
新聞に掲載して）行います。

## IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などを  
ホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。  
最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用下さい。

## 株主様ご優待のお知らせ

●当社、株式会社クオリタ及び株式会社クルーズプラネットの商品にご  
利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。対象  
は、毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある  
100株以上の株式を所有されている株主の皆様となります。



100株以上 …… 1枚  
500株以上 …… 2枚  
1,000株以上 …… 3枚

今回お送りする株主優待券は来年  
(平成24年)の1月31日までご利用  
になれます。

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送下さ  
い。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用することもできます。

## 単元未満株式の買取及び買増制度

単元未満株式（100株未満の株式）をご所有の場合、当社に対して買取請求（売  
却する）及び買増請求（買増して1単元の株式（100株）にする）ができます。お  
手続きの詳細は、株主名簿管理人の事務取扱場所にお問い合わせ下さい。（証券  
保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。）



●当社創業30周年を記念し、株主の皆様にご感謝をこめ、「QUALITA」、「エク  
ステージ」（株式会社クオリタ）「LUSSO」（株式会社クルーズプラネット）の商  
品でご利用できる「特別ご優待券」を、左記の株主優待券に加えて、各株主の  
皆様に1枚お送りいたします。（ご利用方法は、株主優待券に準じます。）

株主・投資家の皆様へ

# H.I.S. Business Report

第30期(平成21年11月1日から平成22年10月31日まで)

もっと世界を楽しもう

## ～ H.I.S. 企業理念～

ツーリズムを通じて、

世界の人々の見識を高め、

国籍、人種、文化、宗教などを超え、

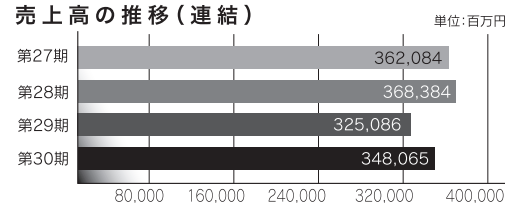
世界平和・相互理解の促進に貢献する。

## Contents

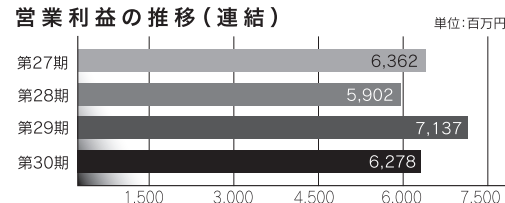
連結財務ハイライト	1
株主の皆様へ	2
トピックス	3
連結財務諸表	9
株式の状況／会社概要	10

## Financial Highlights

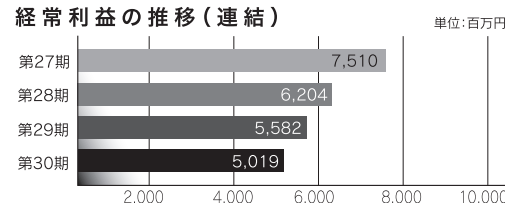
売上高の推移(連結)



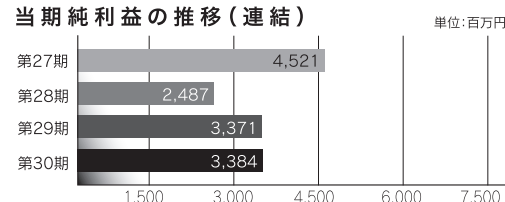
営業利益の推移(連結)



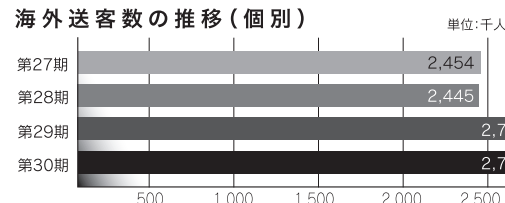
経常利益の推移(連結)



当期純利益の推移(連結)



海外送客数の推移(個別)



## Greeting

### 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに当社第30期のH.I.S. Business Report(平成21年11月1日から平成22年10月31日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

お蔭様をもちまして、当社は創業30年を迎えることができました。これまで当社をご支援いただき、心より感謝申し上げます。

平成22年10月までの当社グループの事業活動の概要につきましては、株主の皆様にお届けしております事業報告(「第30回定時株主総会招集ご通知」に提供書面として添付)と、本書次ページ以降にTopicsとして記載させていただいております。とおりでございます。

現在、私達を取り巻く構造や環境は予測を上回るスピードで変化を遂げており、また、旅行業界に限らず世界では様々な新しいビジネスが登場して急成長を遂げています。私達はそれらの変化にスピーディーに対応するだけでなく、自ら進化することを迫られていると実感しております。

新たなる30年のスタートとなる今こそ、H.I.S.グループ全体が、これまでのビジネスモデルを見直し、中心事業であります日本発海外旅行はもちろんのこと、海外発海外旅行や訪日旅行など、世界中のお客様の旅に目を向けたビジネスへの転換が重要であると考えます。

当社におきましては31年目を「Innovation 改革実行年」と位置づけ、引き続きお客様にご支持いただけますよう、情熱と信念をもって改革を成し遂げてまいります。

株主の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、新たなる30年におきましても当社グループをご愛顧賜り、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年1月

代表取締役社長  
平林 朗



## 店舗戦略(商品流通の見直し)

店舗戦略として、商品機能別に商品流通の見直しを推し進めました。その一環として、店頭販売の意義を見直し、銀座と表参道への新規大型店の出店や新宿や渋谷にある既存大型店のリニューアルを行いました。特に、海外挙式やスポーツ関連旅行、ビジネス・ファーストクラスを扱うセクションなど細かなコンサルティングが必要となる高付加価値商品を扱う専門店の拡充を行い、販売体制の強化を図りました。



▲表参道店

▲海外挙式専門店(新宿グランドサロン)

## 30周年プロジェクト・新たなブランド展開

当期で創業30年目を迎えたことによる記念プロジェクトとして、「Ciao(チャオ)」(主力パッケージツアーブランド)や「Impresso(インプレッソ)」(添乗員同行パッケージツアーブランド)に「H.I.S.30周年特別企画」を盛り込んだ商品の発表を行いました。

また、上質な旅を求めるお客様層をターゲットとした新たなブランド「QUALITA(クオリタ)」や富裕層を対象とした旅の会員制組織「CLASS ONE(クラスワン)」を立ち上げ、旅へのこだわりをもったお客様への取り込みも開始しました。



▲H.I.S.30周年特別企画の一例

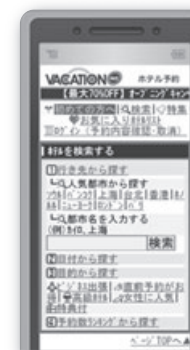
## インターネットにおける旅行販売の強化

重点的に増強を進めているインターネットを利用する旅行販売におきましては、パソコンやモバイルにおける自動予約機能の強化やオンライン・モバイル会員の獲得強化を一層進め、順調にお客様のご利用を伸ばすことができました。平成22年5月には、パソコン向けに英・中・韓国語サイトを、モバイル向けには海外ホテルの自動予約サイトを新たにオープンしました。

また、多様化するお客様ニーズにお応えするため、海外ホテルやオプションツアー、レンタカーなど自動予約が可能となる商品数の一層の拡充を図りました。今後ご旅行をより快適にサポートできるようにホームページ全体の付加価値を高め、時間や場所を問わない旅行サービスの提供を行ってまいります。



<http://www.his-j.com>



<http://hotels.his-vacation.com/jp/mo/top>

## 法人・団体旅行の強化

これまで培ってきました航空券の手配力や価格の優位性を生かし、業務渡航が見込める地方地域や官公庁など、新たなお客様の開拓を積極的に進めました。また、法人様の利便性向上を考えた専用システムも構築しております。団体旅行についても、大型案件や修学旅行の受注に一層努めた結果、法人・団体旅行ともに好調にお客様のご利用を伸ばすことができました。また、人員補強や人材育成を行うなど、総合的な営業力の一層の強化も図りました。

**海外出張**  
社員を削るな。出張費を削れ。  
御社の経費削減。  
H.I.S.におまかせください。



## 海外展開



海外展開につきましては、平成22年5月に、中国の上海やロシアのモスクワに現地法人を設立し、営業を開始するなど、引き続き営業拠点の拡充を推し進め、日本からのお客様の受け入れ体制やホテル客室の仕入機能の強化を図りました。

また、アジア圏を中心に、日本人以外のお客様にも海外現地発の海外旅行の販売を展開し始めており、平成22年6月にはタイのバンコクに海外初の大型旗艦店舗となる、「トラベルワンダーランドバンコク」をオープンいたしました。今後も海外旗艦店舗や同一都市内への店舗展開など積極的な展開を引き続き推し進めてまいります。



▲トラベルワンダーランドバンコク オープン日の様子



## 訪日外国人旅行(インバウンド)と国内旅行の強化



訪日外国人旅行(インバウンド)は、海外からのクルーズ客船の日本における寄港地オプションツアー業務や海外拠点からの受客業務を行うなど、順調に準備を進めることができました。

また、国内旅行におきましては、ハウステンボスや沖縄、北海道などの方面を中心に販売を強化することにより、収益性の向上に注力しております。今後は、訪日外国人旅行と国内旅行の連携を強化し、グループをあげた取り組みを進めてまいります。



## ONE PIECE 新キャラクターに起用



原作は尾田栄一郎氏、週刊「少年ジャンプ」(集英社)に連載中であり、さらにフジテレビにてアニメ版が絶賛放映中です。単行本の発行部数も2億冊を突破し、子供から大人まで幅広い層に高い支持をされている、日本だけでなく海外でも人気のアニメです。

冒険・友情といったテーマ、元気で明るい登場キャラクターのイメージが「もっと世界を楽しもう」という当社の企業ポリシーに合致すると考え、H.I.S.新キャラクターに起用を決定いたしました。



©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション



## 旅行業を通じた社会貢献活動



当社企業理念のもと、世界の人々と日本の皆様との交流を促進し、グローバルな視点で物事を考えていただくきっかけづくりのお手伝いできればという強い思いから、様々な協力団体と共同でボランティア・スタディツアーを企画・実施しております。ご参加いただいた方からは、旅行を通して体験し、感じた感想が多く寄せられていて、コミュニケーションの輪が広がってきております。



<http://www.his-j.com/tyo/volunteer/>

## クオリタ



# QUALITA

produced by H.I.S.

平成22年5月に当社グループの上位ブランド「QUALITA(クオリタ)」の商品展開を始めた、当社の完全子会社の株式会社パスポルテを同年9月1日付で商号をブランド名と同じ株式会社クオリタに変更いたしました。また、当社のエグゼクティブセクションが行う旅行事業(ファーストクラスやビジネスクラス航空券の販売「エクステージ」(ビジネスクラスを利用した当社最上級ツアーブランド)の企画・販売、会員制組織「CLASS ONE(クラスワン)」の運営)を同年11月1日で承継いたしました。

今後は、当社とは異なる労務、教育制度、サービス基準などを確立し、旅行やサービスの内容や質の更なる向上を図ってまいります。



qualita-travel.com

▲CLASS ONE クラブカードイメージ



## ホテル事業の展開

ホテル事業におきましては、当期より札幌のホテルを運営する株式会社ウォーターマークホテル・ジャパンが連結対象に加わりました。オーストラリアのゴールドコーストとブリスベンにて展開中の2ホテルに加えまして、ウォーターマークホテル札幌においても顧客満足や収益性の向上に努めてまいります。また、人材育成にも注力し、快適な宿泊サービスを提供できる体制を整えてまいります。



▲ウォーターマークホテル&スパゴールドコースト

◀ウォーターマークホテル札幌

## ハウステンボス



平成22年4月にハウステンボス株式会社が当社グループの一員となりました。ハウステンボスの事業は、地域観光の振興に役立つとともに、当社グループの国内事業やインバウンド事業とのシナジーも期待できます。今後も季節ごとのエンターテインメントやイベントに創意工夫を凝らし、様々な新しい取り組みを進めてまいります。海外拠点からの訪日外国人旅行商品や国内旅行商品の企画・販売を積極的に行い、国内外からさらに多くのお客様にご来園いただき、経営努力が実を結ぶように、グループをあげて取り組んでまいります。



▲四季折々の花々が園内を彩ります



▲街並み全景 景観へのこだわりから、電柱も一切ありません



▲ドムートルン

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表 (平成22年10月31日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>87,119</b>	<b>流動負債</b>	<b>57,374</b>
現金及び預金	52,409	営業未払金	15,180
売掛金	8,106	旅行前受金	28,771
営業未収入金	7,005	その他	10,422
旅行前払金	12,485	<b>固定負債</b>	<b>8,696</b>
その他	7,112	<b>負債合計</b>	<b>63,070</b>
<b>固定資産</b>	<b>33,411</b>	<b>純資産の部</b>	
有形固定資産	9,515	<b>株主資本</b>	<b>52,248</b>
無形固定資産	2,616	資本金	6,882
投資その他の資産	21,279	資本剰余金	7,782
		利益剰余金	40,105
		自己株式	△2,521
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>3,184</b>
		<b>少数株主持分</b>	<b>2,051</b>
<b>繰延資産</b>	<b>24</b>	<b>純資産合計</b>	<b>57,484</b>
<b>資産合計</b>	<b>120,555</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>120,555</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成21年11月1日から平成22年10月31日まで) (単位:百万円)

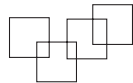
科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,774
現金及び現金同等物の増減額	11,291
現金及び現金同等物の期首残高	35,070
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	91
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の減少額	△113
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>46,340</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書 (平成21年11月1日から平成22年10月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	348,065
売上原価	288,366
売上総利益	59,699
販売費及び一般管理費	53,420
営業利益	6,278
営業外収益	1,451
営業外費用	2,710
経常利益	5,019
特別利益	940
特別損失	761
税金等調整前当期純利益	5,199
法人税等	1,557
少数株主損益調整前当期純利益	3,641
少数株主利益	256
当期純利益	3,384

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 株式の状況

発行可能株式総数	88,551,450 株
発行済株式の総数	34,261,468 株
株主数	11,166 名

## 大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	9,596	29.59
シービーニューヨーク オービスエスアイシーアーヴィー 有限会社 秀インター	3,364	10.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,643	5.06
シービーニューヨーク オービス ファンズ	866	2.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	751	2.31
澤田 まゆみ	690	2.12
ザ チェース マンハッタン バンク エヌイー ロンドン エヌイーシーエス レンディング オムコバ アカウ	661	2.03
行方 一正	510	1.57
エイチ・アイ・エス従業員持株会	500	1.54

(注)当社は自己株式(1,833,792株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 会社概要

商号	<b>株式会社 エイチ・アイ・エス</b>
英文社名	H.I.S.Co.,Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	68億82百万円
従業員数	4,298名 (この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)

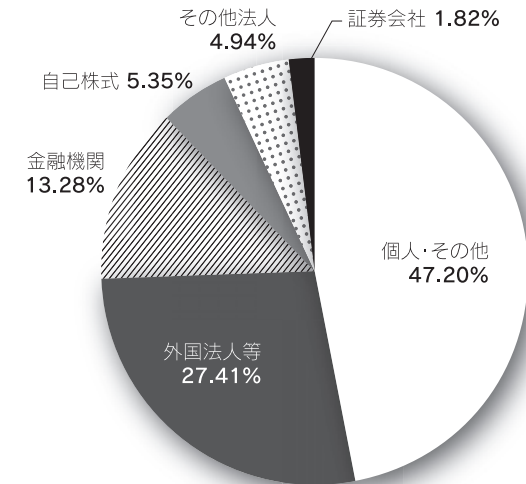
主要な事業内容 当社は、旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務に従事し、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。

国内・海外拠点数	国内 276店舗/海外都市85都市 109拠点(平成22年11月現在)
ホームページ	<a href="http://www.his-j.com">http://www.his-j.com</a>

(平成22年10月31日現在)

## 株式分布状況

### 所有者別株式分布状況



## 会社役員

代表取締役会長	澤田 秀雄
代表取締役社長	平林 朗
常務取締役	楠原 成基
取締役	高木 潔
取締役	和田 光
取締役	中森 達也
取締役相談役	行方 一正
取締役	平田 雅彦
常勤監査役	矢野 誠
監査役	梅田 常和
監査役	山本 克

(注)取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。  
監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。